

(書式3)

全教科についての指導方法の課題分析と授業改善策

教科名	技術・家庭 科	
-----	---------	--

1. 指導方法の課題と具体的な授業改善策及び補充指導等の計画

<第1学年>

指導方法の課題の分析	具体的な授業改善策	補充的・発展的な学習指導計画
<ul style="list-style-type: none">・実習時間を多く取れないので、技能が定着しにくい。	<ul style="list-style-type: none">・実技テストを実施したり、繰り返し学習できる内容を考える。・ICT等を利用して、苦手な生徒も理解しやすいように工夫する。	<ul style="list-style-type: none">・放課後等、時間確保をして、苦手な生徒も基礎的な技能の定着ができるようにする。

<第2学年>

指導方法の課題の分析	具体的な授業改善策	補充的・発展的な学習指導計画
<ul style="list-style-type: none">・実習や作品の製作では、同じ指導をしても、生徒の興味・関心によって取り組み方に差が出るが多い。	<ul style="list-style-type: none">・進度が遅れると意欲が低下しがちなので、進度の差が出ないように、机間指導や個別指導を積極的に取り入れる。	<ul style="list-style-type: none">・苦手意識が強くないように、理解できない生徒への声掛けを多くしていく。・意欲が高い生徒は発展的な課題を準備し、より高度でオリジナリティがある作品に仕上がるように指導する。

<第3学年>

指導方法の課題の分析	具体的な授業改善策	補充的・発展的な学習指導計画
<ul style="list-style-type: none">・授業時間が少ないため、作品の製作時間が足りない。また、十分に理解できていないまま、進んでしまうこともある。	<ul style="list-style-type: none">・苦手な生徒や遅れがちな生徒には積極的に声を掛け、アドバイスをしていく。	<ul style="list-style-type: none">・放課後に時間設定をして、製作時間を確保する。・3年間で身に付いた技能が発揮できるように、また、個性が表現できる作品を創るように指導する。